

# TECHNOLOGY

## スニーカーのテクノロジーは今?

元来スポーツのために開発されたスニーカー。最近ではライフスタイルにすっかり根付いているだけに、意外とそのことを忘れがちだったりする。スニーカーのテクノロジーはどこまで進んでいるのか? 各ブランドの最新モデルを対象に検証してみよう。

photo: Masaki Sato text: Masahiro Minai edit: Issey Enomoto



### NEWTON DISTANCE S

速いペースのトレーニングやレースにも対応するモデル。オーバープロネーション(着地時の過度な倒れこみ)にも対応。その大胆なデザインとアグレッシブなカラーから、最近ではファッション業界でも愛用者が急増中。¥21,000(STYLE BIKE ☎ 075-255-1157)

## 01 話題の新鋭ブランド NEWTONって何だ?

万有引力の法則の解明、そしてニュートンの3法則でも有名なアイザック・ニュートン。彼の作用・反作用の法則をランニングシューズの開発に採用したのが、コロラド州に本拠地を構えるニュートンである。従来のランニングシューズの多くが、かかとから着地するのを前提としてデザインされていたのに対し、このシューズは前足部から着地するためのアウトソールを採用。さらに内蔵されたアクチュエーターラグと呼ばれるパーツが力を吸収(作用)し、蹴り上げる際に、このパーツが元の形に戻ろうとすること(反作用)で、前進方向の反発性を与える。かかとからの着地がヒザなどに衝撃を与えるのに対し、ニュートンのシューズを履いた場合、着地時のエネルギーの58%以上を前進動作へと還元するという。これにより、「従来のシューズより走りやすい」「レースでの記録が向上した」というコメントが数多く残され、現在、もっとも注目されるシューズのひとつに挙げられている。



左:前足部での着地と蹴り出しをスムーズに行うためのアウトソールデザイン。アクチュエーターラグが内蔵される。中:レース向けにはミッドソール内側の硬度を上げたオーバープロネーション対応の「DISTANCE S」と自然な足の運びを損なわない「DISTANCE C」がある。その他トレーニングモデルも展開中。右:インソールにはニュートンのイラストが。